

JSSR 新技術評価検証委員会・議事録（2015.11.06 於：新潟）

参加者：川上、岩崎、朝妻、永島、武政、藤林

欠席者：中村、伊東、西良、水谷（敬称略）

1. 中間報告

- 現在までのデータの集計状況について川上委員から報告があった（*データ詳細は中間報告のため、議事録には記載しません）。90%程度の回答率になると思われる。
- 今回のアンケート調査の結果は来年の JSSR 総会で 15 分の時間を割り当ててもらい川上委員長が発表する予定。
- データ概要を参加委員で一部閲覧した。

2. 今後の予定

- 倫理委員会での承認が近々得られるという情報のビッグユーザーである **KS** 大のデータが到着してから集計作業を開始する予定。
- 全てのデータが集計出来た時点で、委員にデータを配布する予定。
- しかし、データ流出が決して起こっては行けないので、配布するデータは病院名を削除したものとする（**委員間で確認**）。
- SPINE など**多くの医師が読む英文雑誌**に論文発表する。

3. 新技術について

1. 仙腸関節固定術インプラントに関する相談

- 仙腸関節固定術インプラント iFuse の導入前に新技術評価検証委員会での対応を依頼された。
- MIS で挿入可能なことから iFuse 導入後に適応を無視した爆発的に応用が危惧される。
- 仙腸関節研究会（仙台病院 村上栄一先生）で適応に関するガイドラインの叩き台を作成後に、当委員会で対応を検討する。

2. 椎体形成用の Depuy Synthes 社からの新しいデバイス（ステント様 VBS）に関する相談

- すでに治験は終了している。
- 次回委員会で Depuy Synthes 社担当者にデバイスのプレゼンしてもらい、委員会として今後の当学会として適正使用などについての対応を検討する。

3. **BKP 後発品が今後市場に出回ることが予想される。後発品ではあるが、適応をしっかり守**

るように後発品ではあるが、市販後調査をしっかりとってもらうように依頼する。

4. 次回委員会：腰痛シンポが開催される 3/5 を候補とする。JSSR での発表に関して最終確認を行う。